

人事異動のお知らせ

平成22年度
新任



工学部
コンピュータ応用学科
宇田川 佳久 教授
(うだがわ よしひさ)

今の世の中は元気がないですね。IT技術で大学から世の中を元気にしたい。学生たちにIT技術の素晴らしさを伝えていきます。



工学部
建築学科
森田 芳朗 准教授
(もりた よしろう)

建築を好きになってほしい。建築の魅力を知ってほしい。そして一生の仕事として続けられるように学生たちを育てたい。



工学部
コンピュータ応用学科
片上 大輔 准教授
(かたがみ だいすけ)

ロボットの機能化、ロボットと人間のコミュニケーションを研究します。学生と共に楽しく研究を積み上げていきたい。



芸術学部
ゲーム学科
中島 信貴 教授
(なかじま のぶたか)

進化を続けるゲームの世界。グローバルに戦える人材を育てたい。アニメやCGで構んできた経験若い人に伝えます。



芸術学部
マンガ学科
夢来鳥 ねむ 准教授
(むくどり ねむ):PN

これから芽吹く若い才能を開花させてあげられる。そんな喜びでいっぱいです。楽しく学びましょう。



芸術学部
写真学科
岸 剛司 助手
(きしたけし)

学部、大学院と本学で過ごしてきたので、学生のみさんの気持ちは分かります。一緒にがんばりましょう。



芸術学部
ゲーム学科
長谷川 友里 助手
(はせがわ ゆり)

学生が力をつけられるような、より良い環境づくりに努めたい。何事も恐れなくてチャレンジしてほしい。

平成21年度
退任

工学部

- 生命環境化学科.....前田 洋治 教授
- 建築学科.....大野 隆司 教授
- 建築学科.....清水 擴 教授
- コンピュータ応用学科.....後 保範 教授
- システム電子情報学科.....安田 洋司 助手

芸術学部

- 写真学科.....畑 鐵彦 教授
- 写真学科.....河野 邦彦 講師
- アニメーション学科ゲームコース.....鈴木 裕治 講師

最終講義

多くの学生を育て、本学の発展に貢献された工学部の先生方が定年を迎えられ、最終講義が行われました。心より感謝を申し上げ、今後のご健勝をお祈りいたします。



建築学科 大野 隆司 教授
2月20日
「東アジアの構法教材から学ぶこと」



建築学科 清水 擴 教授
2月20日
「謎の法隆寺-法隆寺はだれが、いつ、建てたのか」



生命環境化学科 前田 洋治 教授
3月5日
「高分子鎖1本の圧力下の相転移現象 30数年の研究生活をふりかえって」

学長室公開



4月13日・15日の2日間、厚木キャンパス本館1階の学長室が公開され、約30名の教職員・学生が見学に訪れた。この企画は今年で3回目の実施となる。部屋には学長の作品が展示され、堅苦しい雰囲気は一切なく、明るくアットホームな空間となっている。「どこからあの想像力が出て来るのか」「また来年も参加したい」といった、多くの感想が寄せられた。

工・芸融合科目



本学の特色である工芸融合科目「知性と完成を学ぶ」(前期)、「アート&サイエンス概論」(照明のテクノロジーとデザイン)(後期)「工房」は、他の大学では受けることのできない「高度な技術を用いて、美的価値を創造する精神を学ぶ」東京工芸大学オリジナルの授業。「知性と感性を学ぶ」の第1回は4月15日に行われ、若尾学長が担当。満員の教室は熱気に包まれた。

「都市型立体キャンパス」の起工式

中野キャンパス3号館



平成22年2月9日、中野キャンパス整備計画の一環である、3号館工事の起工式が執り行われた。「都市型立体キャンパス」というコンセプトのもと設計された本建物は、本学芸術学部の新たな情報発信地として平成23年2月竣工予定。竣工後は、芸術学部デザイン学科3コース及びマンガ学科3・4年生の学び舎となる。

「ITを活用した教育シンポジウム2009」



IT技術の教材や教育方法への活用に関する研究発表と討議を目的とした「ITを活用した教育シンポジウム2009」が本年3月13日に神奈川工科大学で開催された。本学からは、「最新の音声・映像分析技術の教育への応用(コンピュータ応用学科 金子格准教授・小野文孝教授・曾根順治准教授)」の論文発表があり、小野教授が講演を行った。内容は画像処理技術を用いて聴講学生の関心度や集中度を測定しようというもので、新たな試みに他大学からも関心が集まり、さらなる研究への期待が寄せられた。

茶道部があつぎ飯山桜祭りで野点を披露



厚木市役所観光課からの要請を受け、かながわのまつり50選にも選定されているあつぎ飯山桜まつりに茶道部の2・3年生の学生が参加。本年度の開催日程は3月27日・28日と4月3日・4日。飯山白山森林公園内の満開の桜の中、野点(外でお手前をすること)を披露した。あいにくの寒さに見舞われたが、多くの方に参加いただき好評を博した。

自己点検・評価報告書 2007・2008全学報告会



平成22年1月9日、自己点検・評価報告書2007・2008全学報告会が教職員を対象に開催された。本学では平成20年3月に(財)大学基準協会から適合認証をいただき、それ以降最初の自己点検・評価報告書の作成となった。当日は講師として和光大学表現学部の三上豊教授、東京電機大学情報環境学部の中村尚五教授、そして本学理事である、東京工業大学名誉教授の田中郁三先生をお招きし、外部評価をお願いした。

2009読者マラソンコンテスト大賞

学長賞：熊谷 直哉さん(工学部建築学科2009年度卒業生)
書名：世界の終わりとハードボイルド・ワンダーランド(村上春樹)



「高校まで本を読まなかった自分ですが、大学に入ってから4年間で200冊位の本を読みました。言葉を知ることは大切ですね。その時の感情にあった言葉、ボキャブラリーが豊富になることで表現が豊かになり、しっかりと考えることができます。大学時代は自分の時間を自由に使える時。本を読むことをお勧めします」と熊谷さん。

- 〈工学部長賞〉 庭野永成/システム電子情報学科2009年度卒業生(超/力の壁/養老孟司)
- 〈芸術学部長賞〉 芳野万喜子/アニメーション学科2年(粘菌 驚くべき生命力の謎/松本淳)
- 〈生協理事長賞〉 佐藤右/マンガ学科2年(娘達のための狩と釣の手引き/メリッサ・バンク)
- 〈生協店長賞〉 金子麻美・山下茉莉子・松原香澄・遠山奈月・田中瑛子・安田有希・清水 敦哉・貫井由佳・安田美鈴・今村真美

学生満足度調査全学報告会

平成22年1月7日、昨年の9月に実施した学生満足度調査の全学報告会が教職員を対象に実施された。前回調査(平成19年)から改善されたもの、更なる改善を推し進めていく必要があるもの等様々な項目で報告があった。本学は、残された課題や新たな課題について引き続き真摯に取り組み、教育研究及び学生生活全般にわたって、今後も積極的に改善・改革を推進していく。

編集後記

いささか時期を逸したが、2010年度初めての「えんのき」発行にあたり、あらためてお祝いを申し上げたい。新入生の皆さんには入学おめでとう。在学生の皆さんも新たな気持ちで新年度を迎えたことだろう。入学式で歌えなかった人もあらためて「キャンパスガイド2010」10~11ページで校歌の歌詞を確認してほしい。「美と真実を追う心 追う瞳」、初心を忘れずこの大学で学ぶと常に大切にしてほしいものがここに示されている。単なる知識や技術の修得にとどまらない四年間を一人一人が大切にしていってほしい。そしていずれ学位授与式においてわれらが校歌を声高らかに斉唱できることを期待している。 編集委員長 高木 聖

ENNOKI No.67 SPRING 2010

編集：東京工芸大学広報誌「えんのき」編集委員会
発行：東京工芸大学

- 編集委員長 / 高木 聖 ■編集副委員長 / 市原 出
- 編集 幹事 / 池田 毅、松永 浩徳、宮下 幸彦、栗原 昌美
- 編集 委員 / 大島 武、荒井 良徳、清水 義久、林 哲也、宮本 元気、坂本 育子、片山 太郎、柏倉 佑考(学生会会長)、月見 天一(学生会広報部局長)
- 編集 協力 / 株式会社ケイツウブレーン

厚木キャンパス / 〒243-0297 神奈川県厚木市飯山1583 TEL.046-242-4111 FAX.046-242-3000
中野キャンパス / 〒164-8678 東京都中野区本町2-9-5 TEL.03-3372-1321 FAX.03-3372-1330

